

労働市場の概要（平成29年11月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.84倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.2%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.2%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は0.1%増加し、新規求職者数(季節調整値)は0.5%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(10.4%減)で減少したものの、建設業(1.0%増)、製造業(4.7%増)、運輸業・郵便業(4.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(34.8%増)、医療・福祉(6.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(4.2%増)で増加したことから、全体でも対前年同月比2.5%増と3ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.3%減と3ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、1.84倍となり、2ヶ月連続で上昇した。

県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

11月の有効求人倍率は1.84倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 11月の有効求人は54,103人で、対前年同月比(原数値比較)で3.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で27ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 11月の有効求職は28,430人で、対前年同月比(原数値比較)で1.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続の減少となった。

(3) 11月の正社員の有効求人倍率は1.34倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

11月の新規求人倍率は2.73倍となり、前月に比べ0.01ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 11月の新規求人は17,881人で、対前年同月比(原数値比較)で2.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で3ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 1.0%の増加(3ヶ月連続の増加)

製造業 4.7%の増加(13ヶ月連続の増加)

運輸業・郵便業 4.6%の増加(13ヶ月連続の増加)

卸売・小売業 10.4%の減少(2ヶ月ぶりの減少)

宿泊業・飲食サービス業 34.8%の増加(5ヶ月ぶりの増加)

医療・福祉 6.2%の増加(19ヶ月連続の増加)

サービス業 4.2%の増加(2ヶ月ぶりの増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 11月の新規求職は6,224人で、対前年同月比(原数値比較)で5.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は590,647人で、対前年同月比2.6%の増加となり、95ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,139人で、対前年同月比4.4%の減少となり、受給率は1.0%となった。